

# 「サイバーインシデント演習in徳島」を開催 《サイバーセキュリティと事業継続～持続的な成長に向けた戦略～》

- 総務省四国総合通信局は、令和7年2月5日（水）に「サイバーインシデント演習in徳島」を開催し、**企業、自治体、銀行、病院、事業者、大学及び国等の機関から、経営層やセキュリティ責任者及び情報システム運用担当者など24名**の参加がありました。
- 疑似的なセキュリティインシデント発生時の対応手順を体験することにより、組織内の基本方針やルールを考えるなど、サイバー攻撃による被害拡大を最小限にとどめる効果的な対応方法等について理解を深めていただきました。
- 演習では、インシデント発生時から刻々と変わる状況が時間を追って提示されていき、その際取るべき対応をグループごとに協議し、発表していきました。選択すべき対応策は、業種や事業規模、利害関係者等との関係性によっても変わってくることを学びました。

## 開催概要

- ・日時 令和7年2月5日(水) 13時30分～17時
- ・場所 四国大学交流プラザ フォーラムホール（徳島市寺島本町西2-35-8）
- ・対象 中小企業や団体等の経営層、セキュリティ責任者及び情報システム運用担当者の方等

## プログラム

### ◆第1部 講演

#### 「サイバー攻撃の情勢及び対応策について」

講師：株式会社川口設計 代表取締役 川口 洋氏

最近話題になっているインシデント事例を紹介しながら、サイバー攻撃による被害拡大を最小限にとどめるインシデント対応の流れについて解説。

### ◆第2部 インシデント演習

#### 「セキュリティ事件・事故発生時の効果的な対応について」

講演の内容を踏まえ、参加者によるグループワークを実施。机上演習として疑似的なインシデント発生対応の検討、評価までのサイクルを、参加者が互いにディスカッション・意思決定しながら体験。



<川口講師>



<講演の様子>



<インシデント演習の様子>

◆総務省四国総合通信局は、経済産業省四国経済産業局とともに、地域の関係者と連携して「**四国サイバーセキュリティネットワーク（四国SEC）**」を立ち上げ、地域のセキュリティ対策向上等に取り組んでいます。本演習もその一環として実施したものです。

<https://www.soumu.go.jp/soutsu/shikoku/chiiki/shikoku-cybersecuritynet.html>



（お問い合わせ先）四国総合通信局 サイバーセキュリティ室（089-936-5044）